

広報

かわい

NO. 502
平成12年6月10日



卓球を通じ 児童たちが国際交流



〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail: kawanisi@nsv1.tiara.or.jp (毎月10日発行)

人口の動き

— 6月1日現在 —
男 4,141 (+1)
女 4,235 (-1)
計 8,376 (±0)
世帯数 2,300 (+4)
() は前月比較

お寄せくださいたい あなたの意見・提案・質問 (4/10日到着分)

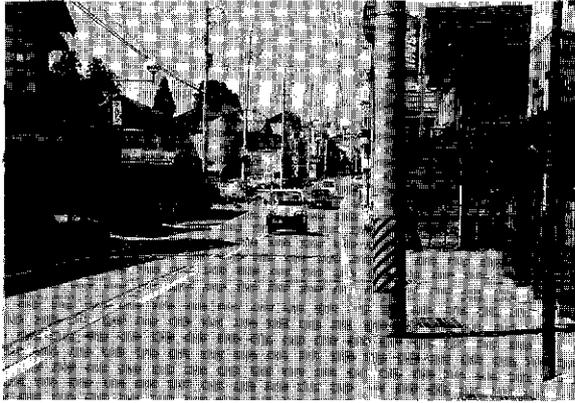
皆さんのご意見やご要望などをお聞かせいただき、今後の町づくり生かしていきたいということで、町では平成九年度から「まちづくりについての提言や意見」をちょうだいしています。今年度4～5月に到着したものの11件の中で、回答の必要があり、差出人の明らかなものについてご紹介いたします。

(63歳・男性)

① 保健センターのロビーに公衆電話の設置を。

② 東善寺地内(丸川さん宅前)の電柱が通行の支障となっている。

③ 電話会社に紹介したところ、すでに役場庁舎正面玄関内に一台設置されていることと、併せて近年の携帯電話の普及により、新たに公衆電話の設置はできないという回答でありました。



側溝の上の歩行を余儀なくされている道路敷にある電柱

幸いにも庁舎と保健センターは棟続きとなっており、エレベーターをご利用いただきながら気軽に正面玄関内の公衆電話をお使いいただけます。

② ご指摘の箇所は道路の幅員が狭く、整備された側溝の上を歩行者が通行しており、確かに一本だけが道路敷にあり、他の前後する電柱は民地にあります。

前後に何メートルか移動させることにより、民地への建柱も可能かと思われしますので、その事が技術的にどうなのか関係機関と協議し、善処したいと考えております。

(60歳・男性)

① 役場の中をもっと住民に開放してほしい。憩いのできる広場の中で手続きができるように。

② 役場では、日ごろから機の配置や書類の整理には工夫をしておりますが、電算機器の増加や新しい事業による書類などが増え、スペースの確保がままならないのが現実です。しかし、正面玄関の窓口

については、特に住民の皆様がおいでになる場所であります。改善に向けて努力したいと考えておりますので、ご提言のありましたアイデアについても十分参考にさせていただきます。

(62歳・男性)

① 千手温泉の入浴料について、高齢者は段階的に割引できないか。

② 「節黒城跡山開きまつり」に町で力を入れてほしい。

③ 町内の六十五歳以上のお年寄りの方には、入湯税免除扱いで「一人二百円」で利用できる仕組みとなっており。

温泉であつても、洗い水や厨房・トイレなどの水道料、冷暖房や人件費などを含めた維持管理をするための最低限度の運営費を、この入浴料の実費経費で賄っており、すことをご理解いただきたいと思

います。

④ 「節黒城跡山開きまつり」は、町の一大祭として歴史的な文化価値のある催しとして位置付けております。また、保存会の皆様と常に緊密な連携をとり、町内外の皆様

に親しんでいただけるよう施設整備に心掛け、「山開きまつり」での企画や新しいアイデアを取り入れるなどして工夫しております。皆様からも、斬新なアイデアが

ございましたら提言くださるようお願いいたします。

(50歳・男性)

① 4月上旬ごろ、NHKテレビで全国ロボットコンクールがあり、その中で伊勢平治の星名清貴君が長岡技術大学より出場して、全国二位の成績を納めたと記憶している。町へこのチームを呼んで子供たちに見せてあげたり、星名君に何らかの感謝の気持ちを表したりしてはどうか。

② 全国ロボットコンクールで町出身の星名君が活躍され、テレビで見られた子供たちは感動したことと思います。また、文部省も「子供の科学・ものづくり教室」を推進しております。

長岡技術大学のロボット部の招へいについては、各学校関係者・青少年育成町民会議などの皆さんと協議を行いたいと思ひますし、後段につきましては、スポーツ、文化及び産業活動激励事業で検討をさせていただきます。

(57歳・男性)

① 町道(裏通り)の流雪溝整備を急いでほしい。

② コンクリート畦畔に助成を。

③ 町では、流雪溝整備計画により年次的に整備を図っており、既に

主要地方道小千谷十日町津南線については、千手地区から橋地区までの全線がほぼ完了、町道についても継続して整備しております。

しかしながら、肝心の流雪溝用

水の確保が出来ず、既整備済みの流雪溝も十分機能している状況にありません。また、河川からの取水には水利権が必要です。水利権が取得できずと流雪溝整備も補助事業として採択できませんので、今よりも進展が図られると考えて

おります。事業に対する地域の態度や熱意、投資効果の高い路線から順次整備していく計画です。で、ご理解を賜りたいと思ひます。

② 県営ほ場整備事業から四半世紀が経過し、ご指摘のように農地保全管理の不徹底や土地改良施設の劣化が目立ってきております。

そこで、現在、町では懸案の暗きよう排水と農業用水かんがい施設の再整備を優先して取り組むべく、県・土地改良区と作業を進めています。従いまして、コンクリート畦畔につきましては、これら工事の進展を見極めながら、技術的・経済的検討も踏まえ、関係機関と協議していきたくと考えております。

(46歳・男性)

① 賑わい空間創出事業により、健



康プール建設を早くしてほしい。

② 町の花のユリで町おこしを。

① 賑わい空間創出事業で計画されている「健康プール」の基本構想を今年三月に策定しました。この基本構想は、昨年度一年間かけて「龍馬の会」によるワークショップにより策定されたものです。

構想の中で示されている整備計画は、まず年間十万人を超える利用者がある温泉施設を整備し、「健康プール」はその後の建設を予定しております。

従いまして、おおよその計画では十三年度実施設計、十四年度工事着工としておりますが、厳しい財政事情から若干先送りになる可能性もあることをご承知おきいたいただきたいと思ひます。

② 町の水田面積の四分の一が休耕地である現状の中で、農家所得確保のため転作作目の検討はとても重要であります。

ご提言のように、町の花である山ユリで、休耕地を活用し地域の景観を形成することや、それを産業へと発展させることは大切なことだと考えております。

町内でユリ栽培に取り組みられている農業者もおられます。真剣に農業経営として花栽培を実行する農家には、町も支援をしていきたいと思ひます。

(57歳・男性)

① 県道十日町千手線(妻有大橋・

壁面間)に道路照明の増設を。

② フラッシュ事業のその後の状況は。

③ 信濃川左岸に桜の植樹を。

④ 川西中学校寄宿舎の現状と活用方を教えてほしい。

① 夜間でも歩行者が安全で安心して通行できることは、民生の安定からも大切なことです。実情を十分承知しておりますので、県に対し継続して要望をしているところです。しかし、十日町土木事務所管内には、もつと先にやらなければならぬ箇所が相当数あり、予算上なかなか順番が回ってこないという状況です。

引き続き要望して参りますので、ご理解いただきたいと思ひます。

② フラッシュ事業は、昭和五十四年度から十年余の年月と二億九千八百万円という大きな資金を投入。家庭用雑排水が流入する集落内の側溝や土水路の整備に併せてバイプラインを設置し、文字通り雑排水を水で洗い流すフラッシュ施設により集落内の環境改善を図ったものであります。

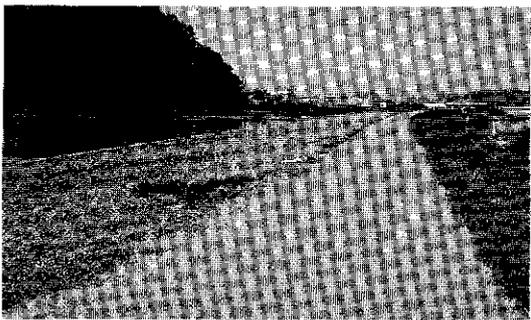
しかし、住民生活の高度多様化と自然環境保全に対する意識の高まりなども加わり、千手地域においても水洗化を図るため、平成四年度から下水道事業の整備が進められ、各家庭が順次下水道への繋ぎ込みを進めていく現状から、フラッシュ施設本来の目的が失われてきました。

こうしたことから、平成九年五月、関係地区の嘱託員さんにお集まりいただき、「フラッシュ施設の休止説明会を開催させていただき、九年度いっばいで施設の休止をさせていただいたところであります。

③ 現在の信濃川左岸堤防は、治水上整備されたものであり、しかも管理用道路として使用されていることから、ここに植樹することは不可能化と思われまます。仮に植樹するとすれば、堤内地に新たに植樹スペースを確保することが必要です。

掲載した写真は、高木沢企業体の下段地において、隣接する水田を堤防高まで地上げた際に、堤防敷も一緒に上げたことにより法面部分が平らになり、土地利用価値が上がった事例です。

こうした土地を新たに生み出すことにより、様々な事業展開が開



水田を地上げた際に、堤防敷も一緒に上げたことにより法面部分が平らになり、利用価値の上った例

けると思ひますが、隣接地権者の同意や事業費に多額を要することが見込まれ、厳しい状況かと思われまます。

④ 川西中学校寄宿舎は、昭和五十年四月、仙田地区の冬期間通学困難な生徒の宿泊施設として同年十一月に建設しました。

寄宿舎利用生徒は、ピークの五十一年度には七十四人いましたが、過疎化・少子化の影響が如実に表れ、平成三年度には九人となってしまいました。翌四年度以降は寄宿舎としては休止状態にあります。

現在の使用状況としては、一階の食堂部分を十日町地域児童生徒適応指導教室川西分室(にこやかルーム)として通年使用をしているほか、スポーツ少年団の合宿などに、二、三階の舎室や一階の浴室、調理室などの利用を承諾しているところではあります。

町の道路除雪体制は年々整備、充実をしていますが、豪雪地帯に位置していることから、いつどかさ雪が降り、集落が孤立するおそれがあります。また、雪崩やがけ崩れなどによる通行止めが生じるおそれがあります。このようなことから現時点で冬季の通学で心配しているところに小脇集落があります。平成十二年度には、小脇から中学校に一人入学し、十七年度にも新生が一人入学する予定です。小脇までの通学道路が完全無雪化になるまでは、寄宿舎を確保して

く必要があります。

寄宿舎を用途変更するには、補助金の返還が当然伴いますし、鉄筋コンクリートで細かく間仕切りをしているため、福祉施設などに改造するのも容易でなく、費用的にも難しい面があります。

今後の活用方法としては、基本的には、補助金を返還しなくてもよい方法で存続することを第一義に、にこやかルームとして今までどおり使用したり、スポーツ少年団などの合宿を受け入れたりして、総合的な学習の場などの学校教育や社会教育関連で活用したいと考えているところです。

(75歳・男性)

① 十数戸以下の小集落は、諸役など集落の負担が大変であることから、過疎につながっていることが考えられるので、集落再編成の方法が考えられないか。

① 小集落であっても、古の昔から「しきたりや伝統文化」などや、土地などの財産管理など多くの問題が介在しておりますし、永く培ってきた集落の存在としてのプライドや責務があるものと承知しております。

小集落であっても、立派に大集落に劣らない活動と実績をあげられていられる集落もありますので、あくまでも集落の総意に基づいて判断されることと認識しております。

賑わい空間シンポジウムを開催

昨年四月から多くの住民の方々にご参加いただきながら取り組んできた「賑わい空間創出事業」の基本構想がまとまりました。また、同時に進めてきた賑わい空間を中心とした施設の管理運営の母体となるまちづくり会社（TMO）の設立も準備が整ってきました。

そこで、五月十三日TMOについての説明と、まちづくりについて考えようと「新しいまちなかつくりへの挑戦」と銘打った催しが総合センターで開かれ、およそ百二十人が基調講演を聞き、意見交換などをして町の未来像を模索しました。

まず(株)龍環境計画の内田文雄さんが基本構想の説明をしたあと、民俗研究家の結城登美雄さんが「つながって、いい町をつくらう」と題して基調講演をし、続いて、

田口町長、押木篤美町商工会長、松本一仁さん（共同店舗準備会）、清水美代子さん（住民代表）、高橋博さん（住民代表）に講師の結城さん、設計者の内田さん、TMOアドバイザーの富井富士子さん、伊藤雅春さん（コーディネーター）が参加してパネルディスカッションを行いました。

この中で、松本さんは「小さいジャスコを作っては駄目だということが分かったが、空間を商業者だけの問題としてとらえず、町全体として考えていかなければならない」と話し合っている。しかし、農業との連携をどのようにしていくかがなされていかない」と検討会での現状を発表。

清水さんは、「町内の福祉活動やボランティア活動は盛んだが、点と点の活動で、線、面まで広がらない。役割分担をきちんとできないものか。」と効率的展開を求めました。

高橋さんは、「サークル活動は人と人のつながりに通じる。仲間ワークを作ること、よいまちづくりにもつながっていくので、大切に育ててほしい。」と文化的なつながりを要望しました。

内田さんは、「開発でする整備は失敗している。そういう計画にはしたくない。施設を作ることが主になって、人を育てることがおろそかになってしまおう。」と従来の整備を指摘し、今後の計画づくりの姿勢を示しました。

富井さんは、「よそから見ると宝物だらけ。農業と商業の連携がない。いろいろの活動を見えるものにするのも仕事」と、TMOにおける応援を示しました。

押木会長は、「町の商業者は対話が少ない。住民との会話を重視し、すぐ商売に結びつけるような会話でなく、身近な会話から」と要望しました。

田口町長は、「国・県・町が補助金をつけてトップダウン方式をとってきたが、住民主体でなければならぬ時代きている」と、地域住民の自主的な取り組みの必要性を呼びかけました。

最後に結城さんが、「人と人が話をする社会でなくなってきた。ゆつくり人と話をするプランでないと駄目。」と改めて住民との話し合いの中で進める計画の必要を促しました。



気楽な雰囲気の中で進められているパネルディスカッション

赤バヨを食し旬の味楽しむ

5月5日、木落地内の信濃川河原で、木落地内の親子で赤バヨなどのつかみ取りや食して楽しむ赤バヨ祭りが開かれました。

これは、同地区の有志が、旬になった赤バヨを食して楽しんでいたのがきっかけ。なんとか子供たちと一緒に楽しめるものにと、平成3年から実施しているものです。

この日は、親子でつかみ取りをしたあと、赤バヨをクシ刺しで塩焼きにして、旬の味を楽しみました。



信濃川河原で赤バヨなどを食し、楽しみました

昔日を彷彿させる大名行列

5月28日、恒例の「節黒城跡山開きまつり（節黒城跡保存会〈渡辺義布会長〉主催）が城跡展望台広場と同キャンプ場を会場に開かれました。このまつりは、今回で30回目となります。節黒城は、正平年間の南北朝末期に新田一族の拠所となったといわれ、のち、上杉謙信の家臣上野長安がここに駐屯しており、今年、築城648年を迎えます。

町の産業発展と登山者の安全祈願をしたあと、「のろし」の交換も実施され、名物となった大名行列が「下に一下に」と進みました。



展望台からキャンプ場の間を「下に一下に」と進む大名行列



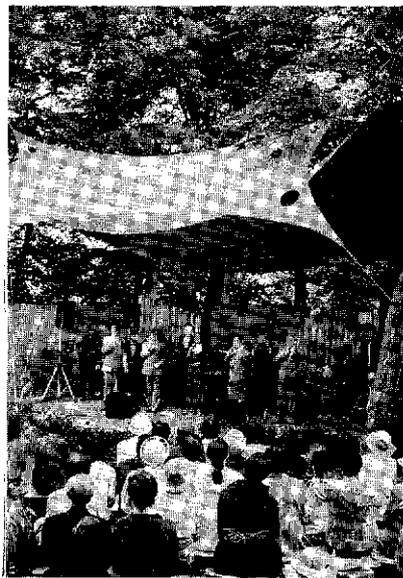
1株1株ていねいに作業が進められました

フラワールードで定植作業

五月二十六日、町道東山新町新田線でサルビアの定植作業がありました。この作業は、昭和六十三年から始まったもので、「フラワールード」の愛称で親しまれています。

この日定植したのは三千株で、町内の生活改善グループの皆さんや中魚沼農業改良普及センター、役場の職員などおよそ五十人が作業に従事。九三〇メートルの植え付けを済ませました。

無台と客席が一体となり、二時間があつという間に過ぎたコンサート



新緑の下で コンサートを楽しむ

五月二十一日、二六公園で「千年の森コンサート(同コンサート

実行委員会へ小林重則会長)」と銘打った催しが開催され、町内外からおよそ八百人が、コーラスカルテットのデュークエイセスや章まりこ、ザ・ノーランズの皆さんのポップスとジャズを、およそ二時間にわたって楽しみました。

二六公園は、およそ五ヘクタールのブナの天然林が売り物で、今年は六十年目を迎えています。

黒龍江省卓球交流団が来町

町が平成十年度から取り組んでいる中国黒龍江省との卓球交流事業は、王コーチの招へいに始まり、町生徒の同省ハルビン市などへの派遣。昨年五月にはハルビン市から卓球交流団を迎えるなどして、相互卓球交流を通じ技術のレベルアップなどを図っています。

五月二十六日、ハルビン市から二回目となる卓球交流団(罗徳奇団長・選手七人・13〜18歳へ男子4人・女子3人)が来町し、関係者らと町長室を敬訪問しました。田口町長・罗団長のあいさつ

町長室を敬訪問する交流団(上)と川中卓球部との交流のようす



田口町長から一人ひとりに記念品が手渡されました。一行は、二十七日・二十八日と



総合体育館で川西中学校卓球部と合同練習。二十九日には千手小・仙田小・上野小児童らと交流。六月一日には橘小児童と交流。二日、七泊八日の全日程を終了し、川西町を後にしました。

村山さんに上寿の祝い品を贈る

五月十二日、村山シマさん(新町新田)に上寿(百歳)のお祝い品が贈られました。村山さんは、明治三十三年五月十二日のお生まれで、町の長寿者の中で二番目となります。

朝は六時ころ起き夜九時には休む。風邪でも引かない限り家族と一緒に食卓につき、お嫁さんが作ってくれるものは何でも食べる。お風呂、トイレなどもお一人で用が足りる。きちっとした生活の中で、とてもお元気です。また、相



撲などのテレビ番組を見るのがとても好きだそうで、ご自分で星取表なども作られるとか……。

民謡などを歌うことがとても好きで、おじやましたときは、とても百歳とは思えない若若しい自慢のので「伊勢音頭」などを披露してくれました。

田口町長から記念品を受け取る村山さん

まちづくり塾「川西結」交流協議会を開催

五月二十七日、町民主体で考え、学び、語り、実践をするまちづくりを行う塾「川西結」が発足。新潟大学農業部伊藤忠雄教授ら農学部学生十五人と、ふうどスタイリストの小島富美子さん、消費者アドバイザーの玉野康子さんを迎え、町関係者らが午前、総合センターでこの塾の入会式を開きました。伊藤教授からは塾長をお願いし、学生たちからは新しい発想や感性などに期待をしているところ

です。入会式を終えた学生らは、午後から角万寺スキー場管理棟裏の田んぼで、町の参加者と一緒になって、手植えによる田植えを体験しました。

また同日夜、総合センターにおいて川西結「第一回交流協議会」が開催され、まず、押木篤美町TMO設立準備会会長が「賑わい空



学生たちが手植えの田植えを体験

間事業を成功させるためには、町の現状を知ることが「第一歩」と、

交流協議会開催の趣旨を説明。次に田口町長が「町全体の活性を図るために、町民一人ひとりがどのようなことを始めたらよいか考えてもらいたい」とあいさつ。続いて、伊藤塾長が「皆さんのパワーをまちづくりの中に引き継ぎ、若い学生の目を通してまちづくりに協力していきたい」と支援の姿勢を示しました。

その後、南雲町農林課長が「町の農業の現状」を、水落町商工会指導員が「町の商業の現状」について報告したあと、仙田地区交流施設管理組合長の高橋幸一さんが「平成二年からの仙田地区の活性化に向けた取り組み」を発表。続いてJA新潟川西女性部代表の富井トヨさんが「JA新潟川西女性部の取り組みの中から、『ふれあいマート』という野菜直販について、失敗や成功、模索しながら取り組んでいる」その活動を発表。

また、ひまわりグループの南雲良さんが「農業構造改善事業によって生じた余剰労力を、生産とボランティアを兼ねたグループとして発足させ、歩んできた経緯」などを発表しました。

続いて、魚沼川西結城の会の上村源司さんが、「設立して六か月



町内のグループの代表が活動や意見などを発表

と短い、二十五人の会員が有機農業に取り組み、生ゴミ堆肥などの活用もはじめています。」と活動の一端を発表。さらには、数藤進吉さんが、町における環境問題について、スライドを用いて「町の環境について、一人の人間として原点に返って、どういうことができるか考えてほしい」と訴えました。最後に、高橋博さんが「対施設やボランティア活動ということにこだわらず、興味を持つ社会活動を通じて研究してほしい」など、提案などが出されました。

その後、意見交換が行われ、「町に音楽学校をつくっては」、「雪を魅力にしたホームステイを行っては」などの意見も出されました。

名ヶ山トンネル脇に

新火葬場建設

五月十七日、十日町市南鎧坂地内の名ヶ山トンネル十日町側入り口脇の現地で、十日町広域新火葬場の起工式が実施されました。

同火葬場は、昭和四十七年に建設された現在の市営火葬場の老朽に伴い新しく建設されるもので、十日町市、川西町、松代町で運営されます。敷地面積約四千平方メートル、鉄筋コンクリート二階建て（約千二百二十平方メートル）。総事業費は八億円を見込んでいます。

雪国仕様の近代的な作りで、従来のような煙突は無く、排気口にはダクト式を採用。火葬炉には触媒装置が取り付けられ、ダイオキ

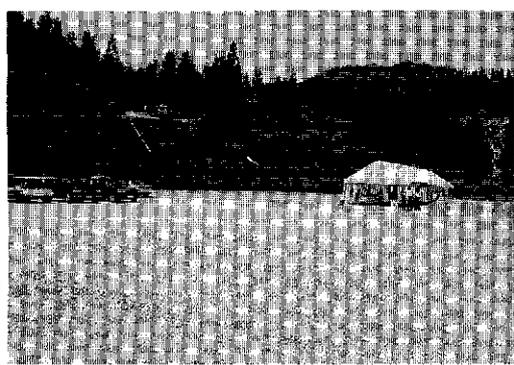
シンなどの有害物質の除去を行います。告別ホールや収骨室、待合室が設けられたほか、火葬に向かう人と終えた人が鉢合わせしないよう入口と出口が別になっています。

起工式では、十日町地域衛生施設組合関係者、建設担当者などおよそ四十人が出席。管理者の本田十日町市長らが鉄入れをして工事の安全を祈願しました。

新火葬場は、来年三月十五日完成予定。業務は四月一日から始められます。現在の火葬場は、平成十三年度中に取り壊されることになっています。



玉串を奉奠する根津収入役



名ヶ山トンネル十日町側入り口脇の現地

星創プラン 通信

18

今回は、「大地の芸術祭」に積極的に取り組んでいる皆さんを紹介いたします。

5月の連休には、こへび隊の若者がきもの祭りに参加しながら大地の芸術祭のPRに「役買」つてくれました。また、7月30日に開催される「大地交響フェスティバル」に向けた声のバフォーマンススワークショップが開催されました。講師は、ヨーロッパやアメリカで声のパフォーマンスで活躍中の天鼓さんです。圏域内の合唱グループなど50人が参加し、大声を出しながら楽しく行われました。

大地の芸術祭も余すところあとひと月に迫ってきました。このイベントの成功の可否は、地元での盛り上がりです。多くの見学者がきても迎える地元が冷めていては、来る人に越後妻有のよさを伝えることができません。現代アートはなかなか理解しにくい面がありますが、一人ひとりが製作やイベントなどにかかわりながらすばらしい芸術祭にしていきましょう。

記念グッズ製作に 参画しませんか

大地に芸術祭には、地域外から多くの来訪客が訪れます。事業と結びつけた記念グッズを開発して、商業活動を展開する絶好の機会です。この参考にしていただくと、こへび隊のグッズチームがボランティアでTシャツやバンドナ、キーホルダーなどの商品デザインを用意しています。ぜひ、多くの方から記念グッズ作り参画をお願いします。作られたグッズは、トリエンナーレセンターで販売することもできます。詳しくは、事務局までご相談ください。

★ロゴマークの使用について

実行委員会で作成したロゴマーク（へびの輪、Tの字、アートのリエンナーレのロゴ字）を包装紙などに利用する場合は無料ですが、営利に利用する場合は、5%の手数料が必要です。（両方とも実行委員会に届け出が必要）

★キャラクターの使用について

へびやクマなど、今までポスターなどに使用したキャラクターを使用したグッズを作る場合は、

実行委員会に届けていただいて、著作権者との協議が必要です。

★アーティストのデザインについて
アーティストの作品デザインなどを使用したグッズを作る場合は、キャラクターの使用と同じ方法になります。

★アートトリエンナーレセンター
受託販売
各市町村に設置するトリエンナーレセンターに委託して商品販売する場合は、20%の手数料が必要です。

地元サポーターチーム 活動について

地元サポーターチームでは、現在82人に増え、情報発信班、イベント班、ワークショップ班、センター班に分かれて活動が行われています。活動定例会は、毎週土曜日運営本部の2階で行われています。

大地の芸術祭は、皆で作る上げるものです。もつと多くの皆さんの参加をお待ちしています。

サポート隊名称募集

地元サポーターチームでは、サポーターチームの名称を募集しています。名称及び理由を添えて6月20日までに大地の芸術祭実行委員会まで応募してください。採用された方には、松葉荘ベア宿泊券をプレゼントします。この地域にあった名称をどんどんお寄せください。

作品紹介

「光の館」

世界的に有名なアメリカの建築家ジェームズ・タレルさんが、上野の「星名邸」をモデルに作成しているのが「光の館」です。川西町のナカゴグリーンパークに間もなく完成いたします。

▲6月15日の完成に向け
工事が進められている光の館



「米が実る5つの彫刻」

世界的に有名なロシアの現代アート作家エリヤ&エミリア・カバコフさんが作成。現在、松代駅

▲山の斜面に配置された5つのレリーフがとも目立ちます



から見える斜面に、5つの農作業のレリーフを設置しています。緑の中に青と黄色のレリーフはとも目立ち、一昔前の農作業風景を思い出させてくれます。

運営本部移転のお知らせ

大地の芸術祭運営本部が、消防署3階からタロス10近くの旧十日町シルクに移転しました。大地の芸術祭のことについてどうぞお問い合わせください。

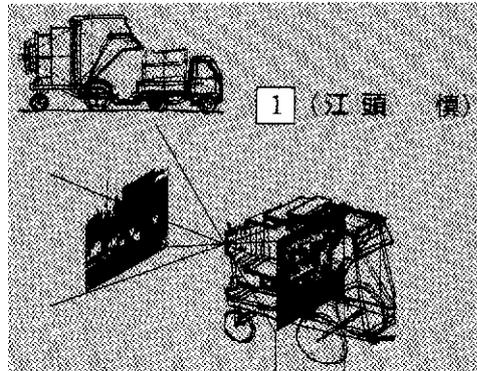
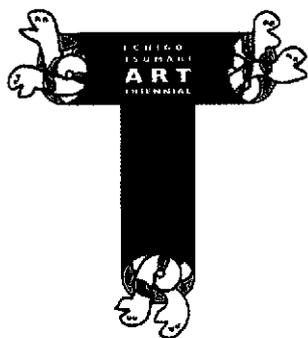
住所 十日町市宇都宮7-1
電話 57-2637
57-2648

※問い合わせ先

十日町地域広域事務組合
企画振興課（☎57-2637）

トリエンナーレ 祭 作品マップ

(祝) ~ 9月10日(日)



1 (江頭 慎)

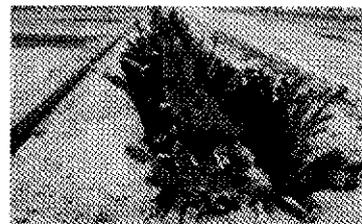
移動式大型ピンホールカメラをトラクターでけん引し、妻有6市町村の特徴的な集落を撮影するツアーを実施します。最後は、高倉ぶなの家に展示します。

2 (西野 康造)



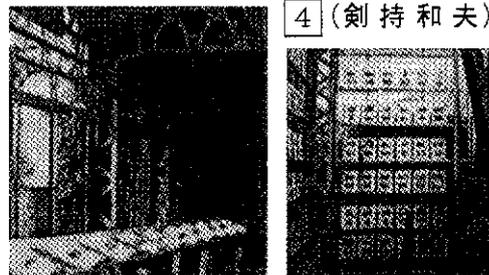
旧橋中学校跡地に、直径8mの巨大な鉄のリングを設置し、そこに生じる空間の密度の変化を、目に見える形で表現します。

3 大地の呼吸 (松宮 喜代勝)



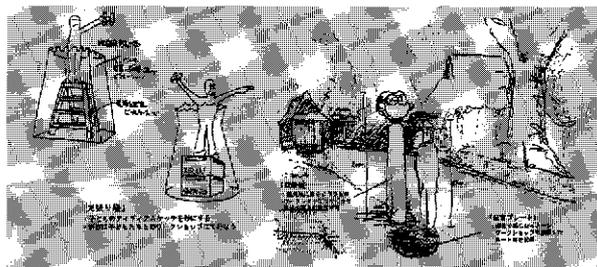
国道252号沿いの工事予定地約300mに、地域のひとたちと共同作業をしながら、除伐材と陶を使ってダイナミックな作品を設置します。

4 (剣持 和夫)



川西町の古い写真と現在の写真を対比する作品をつくり、西永寺の本堂に展示します。本堂内と庭に写真の転写フィルムも設置します。

5 伝言ゲーム (磯崎 道佳)

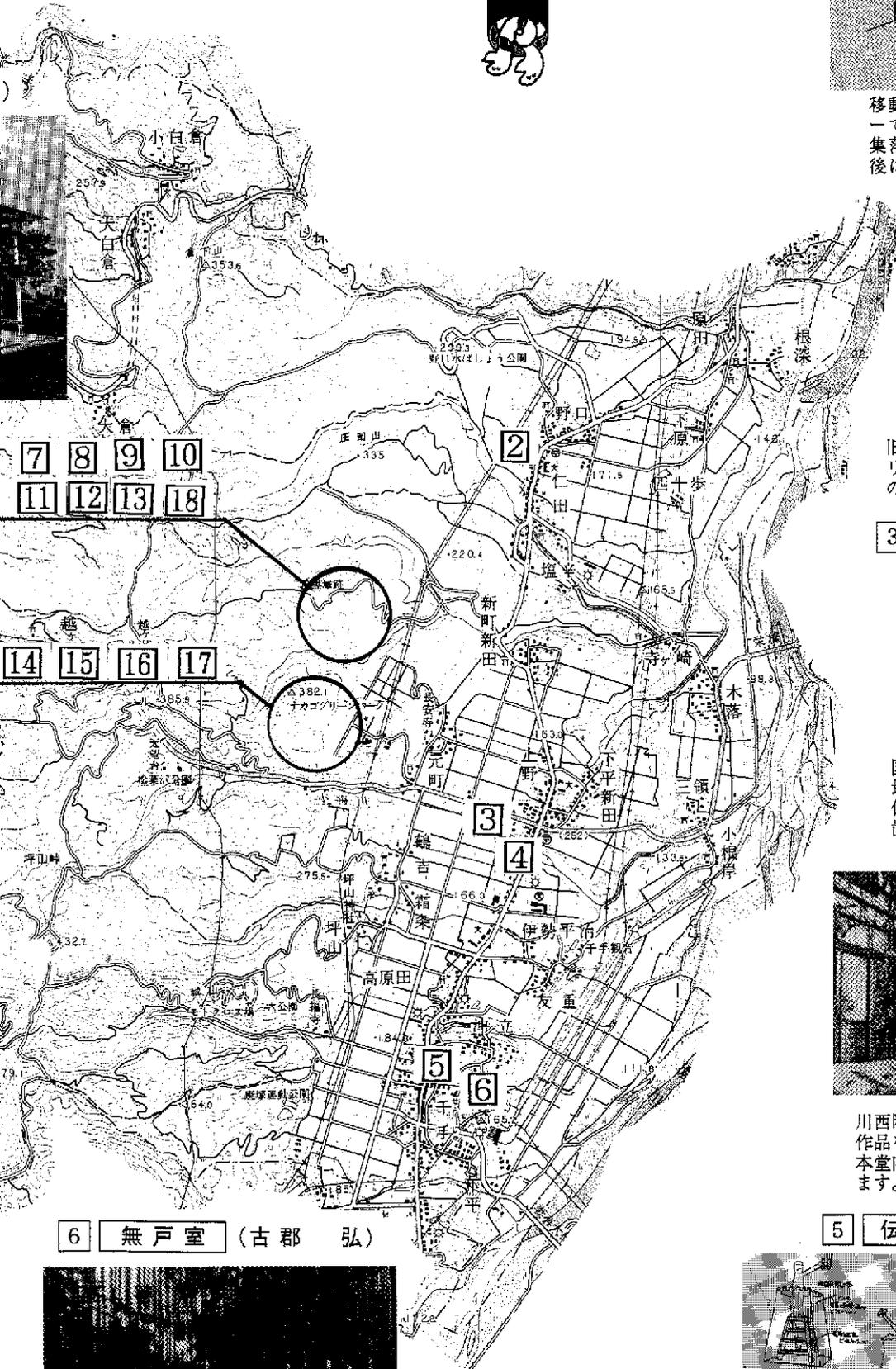


節黒城跡と大井田城跡を結んで子供たちを中心に伝言ゲームを実施。折りたたみ移動式の見張り塔から暗号を読みとります。

6 無戸室 (古郡 弘)



千手神社境内に、土壁のような空間と、陶製の筒を単管パイプにはめ込んだ陶の林を、地域のひとたちとの共同作業で作ります。



越後妻有 大地の芸術

(2000年7月20日)



7 さわれる風景・城主の座 (白川昌生)



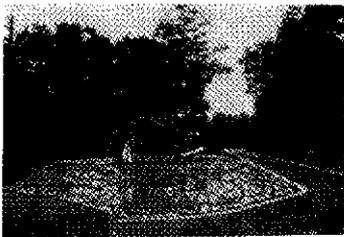
節黒城跡展望台付近に、黒御影石に越後三山を刻み、手で触って風景を体感できる作品を設置します。城主の座(石のベンチ)も設置します。

8 稜線計画 (ドウ・アルシェ)



世界各国からの応募者の中から選ばれた若手芸術家による意欲的な作品。削られた地表にふとん籠を付加し、人為的な稜線をつくります。

9 ゲートサイン2 (吉水 浩)



中子節黒城連絡道の節黒城側の入口で、若さあふれる元気のよい造形がキャンプ場を訪れたひとたちを迎えてくれます。

10 コテージA・B・C棟 (河合喜夫・塚本由晴・石井大五)



新進気鋭の建築家が設計したコテージは、それぞれの作家の個性が光るユニークなデザインと、使い勝手の良さが評判です。

11 詩人の丘・大きな赤い木 (ジョゼ・ド・ギマラインシュ)



キャンプ場から展望台までの遊歩道に、自然の姿を抽象化したカラフルな道標彫刻が設置されます。鮮烈な赤が印象的です。

12 庭師の巨人 (エステル・アルバルダネ)



物語の道のところどころに巨人の手や足、顔などが置かれていて、これらをめぐりながら、巨人が自然の庭をつくった物語を体感できます。

13 4つの展望台 (柳 健司)



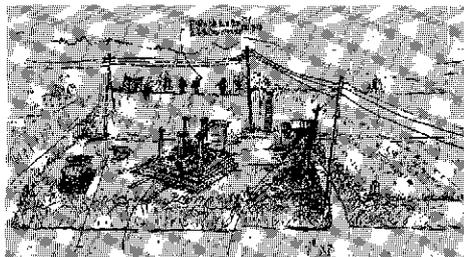
マヤのピラミッドを彷彿とさせる階段式の4つの展望台は、東西南北を向いていて、世界各地や惑星までの距離が示されています。

14 ゲートサイン1 (斎藤義重)



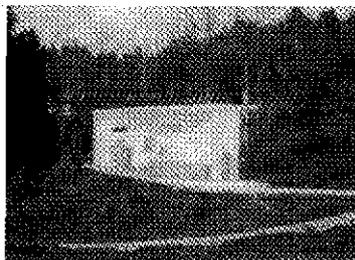
ナカゴグリーンパーク芝生広場の隣に、日本現代美術の重鎮斎藤義重氏の作品が設置され、川西ステージの入口を引き締めます。

15 物語の広場 (藤原吉志子)



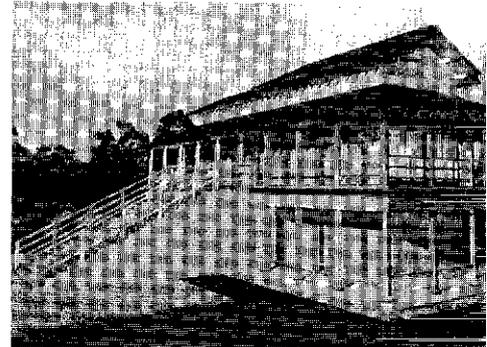
パルテノン神殿のような農機格納場所や、ロバ、ウサギの二宮金次郎、もず男などの楽しいキャラクターがたたずむ、メルヘン調の広場になります。

16 河岸段丘 (PHスタジオ)

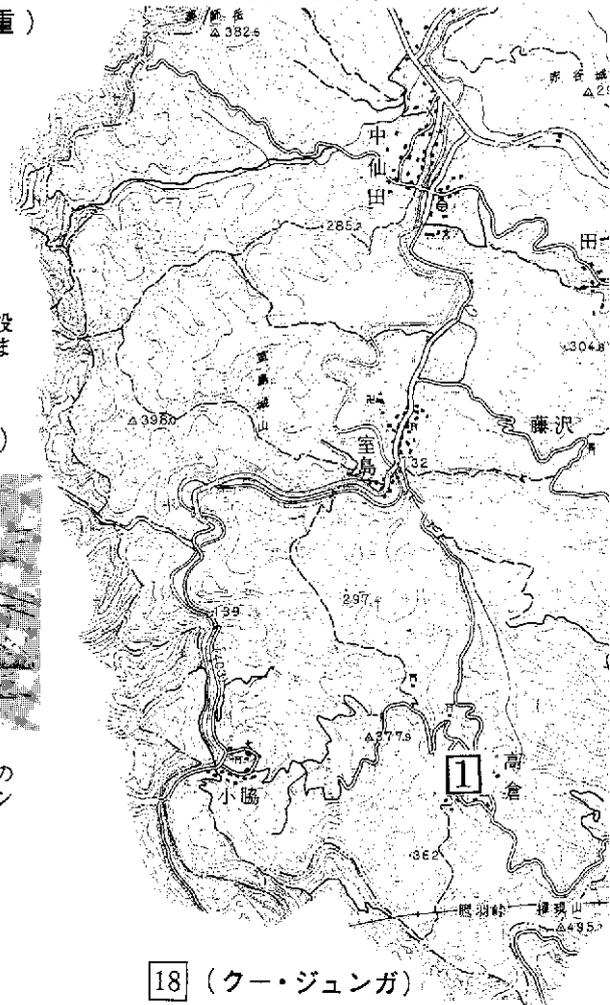


数万年前に信濃川の河床だったところに、鯨のような形をした東屋を兼ねた展望施設が設置され、訪れたひとたちの憩いの場となります。

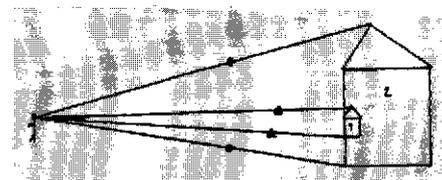
17 光の館 (ジェームズ・タレル)



世界芸術界の巨人ジェームズ・タレル氏設計による宿泊・体験施設で、時間とともに変化する光の空間と、まわりの豊かな自然を満喫することができます。



18 (クー・ジュンガ)



妻有地域の典型的な家の模型をつくり、遠くから眺められる場所に設置することにより、本当の家と錯覚してしまうような空間をつくります。

議会報告

五月十六日、第三回川西町議会臨時会が開かれました。会期は一日間です。

まず、専決処分した事件（川西町税条例の一部を改正する条例ほか二件）が承認されたあと、平成十二年度川西町一般会計補正予算（第一号）が原案どおり可決されました。

今回の補正は、六千六百四十一万一千円追加して、総額を五十二億二千三百四十二万一千円としました。主な内容としては、地域休養施設増設工事、仙田地域総合整備事業、里創プラン推進事業費などです。



仙田地区の拠点の中心となる施設づくりが急ピッチで進められています。

児童福祉週間（5月5日～15日）にちなんで、青少年育成県民会議では県内の小中学生を対象に「明るい家庭づくり運動作文」を募集

「一台しかないテレビ」

川西中学校二年

星名千夏



「えっ、千夏ちゃんのうちには、テレビが一台しかないの？」学校でテレビ番組の話をする時、友達が、きまって驚くことがある。

わが家は、数年前までは六人家族であった。どうして家には、一台しかテレビがないのだろうか。貧しくて買えないのだろうか。いろいろ考えてみた。高校生の兄もそのことについてだいたい不満だった時期があるらしい。母に言う、「いいじゃない。いらなんでしょう。でも、納得するような理由があったら、買ってやるよ。」と言う。いつもそのままやむやみになってしまっていた。でも、最近なんとなく理由が分かってきたような気がする。

しました。その結果、中学校の部において、当町伊友の星名さんの作品がみごと最優秀賞となりました。作品を紹介します。

祖母が、二年ほど前になくなり、姉も大学に行くため自宅を離れてしまった。たった四人しかない家族が、それぞれの部屋でテレビを見ているなんてどうだろう。会話がなくなってしまう。相手の考えていることも分からなくなってしまう。母にそのことを言ったら、次のような話をしてくれた。

「お母さんがお嫁に来るときね。星名のうちは、二人家族だから、お母さんたちが別の部屋でテレビをみていたらおばあちゃんきつと一人でさびしいよ。いっしょにテレビを見て笑ったり、話し合ったりできる家族にしないか。」とお母さんのお母さんが言ったんだよ。「わたしは、自分の予想が当たっていたのでうれしくなった。テレビが一台しかないということでは、その時間に見ることのできる番組は一つである。小さいころは、そのことで言い争ったこともあった。仕方がないと譲ってもらったこともあった。でも泣いても我慢させられることもある。いつのまにか、家族の好きな番組が分かると、おばあちゃんの好きな番組あるからその前におふる入って。」とか言うようになっていた。

ナイターのシーズンになると、父とのチャンネル争いがあった。どうやって父を納得させるか。泣いたりしてもだめである。母もとりなしたりしてくれた。理論武装あるのみである。いろいろ理由を姉兄と考えた。そんなことも楽しい思い出である。

今は、別の楽しみ方をしている。先日は、ニュースがきっかけとなって学校教育について一時間程度議論した。自分では、かなり白熱したと思っている。主に私と父とのやりとりだった。「今の学校なんて、子供に同じことばかり詰め込んで覚えさせているだけ。それで個性の尊重なんて言えるのか。同じ規格の人間をつくっているだけではないか。」と、わたし。父が、「そういう教育の仕方は、戦前だけだ。」そこへ兄が、「詰め込んで、ある程度わかるようにしなくちゃいけないのは、受験があるからじゃないのかな。みんな、進学するし。」と、意見を述べる。二転三転していき、最後には訳が分からなくなったが、充実したい時間だったと思う。

いろいろな意見や反論がだが、聞いているうちに自分の考えが、しっかりしたいものに変わった気がする。家族だと遠慮なく言えるために、結構すごい質問や反論も出たが、それはそれでいい経験である。このごろは、テレビの報道がきっかけとなって、みんな

話し合うといった見方も増えている。好きなアニメを寝転んで見ているのも楽しいし、ニュースの事について議論し合うのもどちらの見方もわたしは、好きだ。

しかし、わたしの周囲では、家族とほとんど話さなくなってきたいる人が結構いる。思春期からしようがないと許されている場合もある。一人で部屋にこもってテレビを見て、CDを聴く。なかには、夕食もコンビニで自分の好きなものを買って、自分の部屋で食べている人もいるとか。

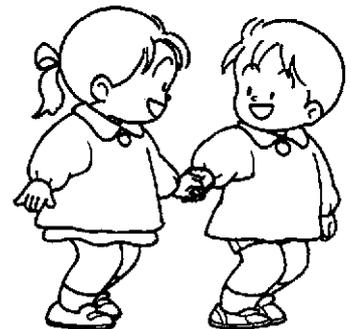
集団生活の中で、最も小さく基本的な生活場面は家庭・家族だと思う。その中で溶け込んでいけなければなら、学校という集団生活はもっと大変なのではないだろうか。集団生活には、それなりのルールやマナーが必要である。自分と考えの違う人がたくさんいる。我慢すること・譲ること・相手の考えを認めること・自分の考えをはっきりと伝えることなどが必要とされる。そのような「生きていく」ための訓練の場が家庭であり、自分を支え向上させてくれるのが家族である。

わたしのうちでは、一台しかないテレビのある茶の間が家族の心をつなぎ、時には人間関係を鍛える場となっていた。夕食後や休日になんとなく集まって、茶の間でテレビを囲むと、温かな気持ちになる。

児童手当が義務教育就学前まで支給されます

現在、3歳未満のお子さんを養育している方に支給されている児童手当は、制度が改正され、平成12年6月1日から次のようになりました。

	改正前	改正後
対象年齢	3歳未満	義務教育就学前 (6歳になって最初の年度末) ※平成6年4月2日以後に生まれた児童
手当月額	第1子・2子 5,000円 第3子以降 10,000円	第1子・2子 5,000円 第3子以降 10,000円
支払時期	2月・6月・10月	2月・6月・10月



○児童手当の支給を受けるには？

- 児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。役場住民福祉課福祉係窓口へ申請書を提出してください。
- 申請書の他に「年金加入証明書」「所得証明書」など、必要に応じて添付書類を提出してください。
- 所得が一定額以上の方には、児童手当は支給されません。所得制限額については、福祉係までお問い合わせください。

○いつごろ手続きすればいいの？

《新規に請求する方》

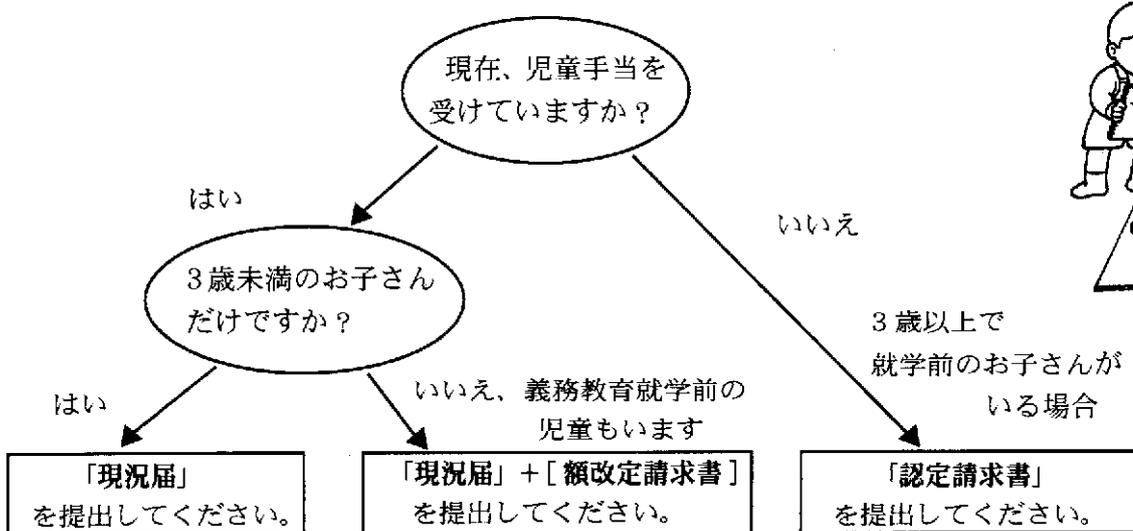
平成12年9月30日までに申請された場合、平成12年6月分までを上限としてさかのぼって支給されます。(9月以前に支給要件にあてはまっていた月分に限りです。)

(注) ただし、9月に申請した場合、事務処理上10月の支払日に間に合わない場合がありますのでお早めに提出してください。また、9月30日は土曜日のため窓口はお休みです。

《児童手当を現在受けている方》

「現況届」を平成12年6月30日までに住民福祉課福祉係窓口まで提出してください。義務教育就学前のお子さんもいる場合は[額改定請求書]も併せてご提出ください。

(注) 平成12年10月1日以降の申請については、申請月の翌月分からの支給となります。



* 現況届は6月30日までに提出しましょう

* 9月29日までに提出しましょう
注) 9月30日は土曜日のため窓口はお休みです

※ご不明な点がございましたら、住民福祉課福祉係 (内線201) までお問い合わせください。

町職員募集

(採用試験実施要綱)

一般事務(上級) 保育士 若干名採用の予定

申込受付 **6月26日** まで
(郵送消印は6月26日まで)

町では、平成十三年四月一日採用の一般事務職員(上級職)及び保育士若干名を次により募集します。

【受験資格】
 上級職：昭和四十六年四月二日～五十四年四月一日生まれの者
 保育士：昭和四十九年四月二日～五十六年四月一日生まれの者

【試験の日時と場所】
 1 一次試験(具人事務組合が実施する試験)
 試験日 七月三十日(日)
 試験場 長岡市南町二
 長岡市立南中学校

【試験の方法】
 (教養試験) 大学卒業程度(保育

士にあつては短大卒業程度)の内容で、地方公務員として必要な一般的知識と知能について、択一式の筆記試験をします。

(専門試験) 大学卒業程度(保育士にあつては短大卒業程度)の内容で、専門的知識と能力について、択一式の筆記試験をします。

(一般性格診断検査) 職務及び職場への適応性について、択一式による検査をします。

合格発表 八月中旬

2 二次試験
 試験日 九月中旬(一次試験合格者に別途通知)
 試験場 川西町地域活性化センター

方法 面接試験

【採用日】
 平成十三年四月一日

【受験手続き】
 申込書の請求先 役場総務課 行政係

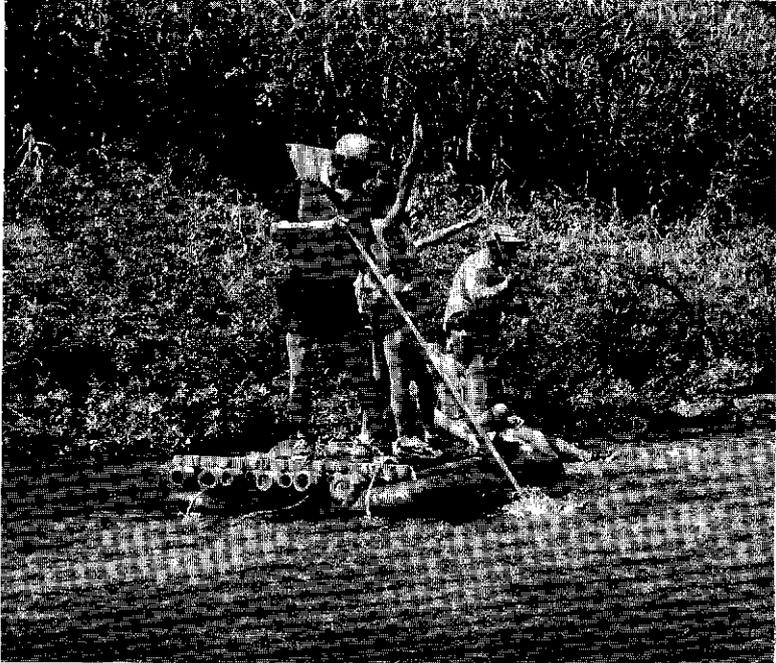
【申込書の提出】
 受験申込書に所要事項を記入、押印。
 写真(縦四cm×横三cm無帽・正面上半身)一枚をはり、ほかに二枚を添えて役場行政係へ。

【申込書の受付期間】
 六月二十六日まで(郵送の場合、消印は六月二十六日まで有効)

【問い合わせ先】
 役場総務課行政係
 ☎六八一三二二一

初級職員(障害者手帳所有者に限る)の募集要綱は7月号本紙に掲載します

おいでよ～ 自然の宝庫かわにしへ



楽しみの活動のひとつ「イカダに乗っての川下り」

- ◆ 活動場所 新潟県中魚沼郡川西町 町内各地
- ◆ 活動期間 7月26日(水)～31日(月) 5泊6日
- ◆ 主な活動 水くみから食事作り、イカダに乗っての川下り、農家で野菜などの収穫の手伝い
- ◆ 参加対象者 新潟県内・関東地区在住の児童・生徒(小3～中3) 30人
 町内小・中学生(小3～中3) 25人(パンフレット・申込書は各小中学校、教育委員会にあります)
- ◆ 参加申し込み締め切り 6月30日(金)(定員になりしだい締め切ります)
- ◆ 問い合わせ先 〒948-0141 新潟県中魚沼郡川西町大字霜条144
 川西町教育委員会内「川西町子ども村」係
☎0257-68-2167

川西町長選挙①

岩瀬 金子 幸作

根津町長の抱負

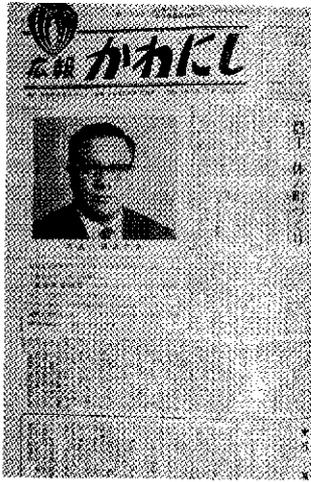
前号につづき、十日町新聞記者のインタビューに答えた根津新町長の抱負を紹介する。(十日町新聞昭和四十二年十一月五日号)

(問) 職員組合が、中村町長時代に給与が県下一低いというので闘争を行ってきたことは、あなたもご承知と思うが、職員組合の要求に対してはどのような態度でのぞむか。

(答) 職員組合も無理な要求



根津町長初登庁を掲載した本紙 46年再選を掲載した本紙



をしているとは思わないが、財政事情で、中村さんがしぶっていたものだ。勸奨退職についても中村さんは考えていたようだったが、人情家なので言い出せなかったようだ。私も職員については少数精鋭主義でゆき、新採用は行わない方針だ。

(問) 十日町市との合併の問題については、いかなる方針でゆくか、おきかせ頂きたい。

(答) 合併については当選直後にも申し上げたように、町民の意識がまだそのようにもいていないので、今後町民に合併への理解を求め、前向きな姿勢にむかうように指導してゆく方針だ。ただ十日町市とは共同の事業もあり、今後も広域行政の見地から協力してゆくつもりだ。十日町市からも何分の友情を期待している。合併は時代の要請であり、近い将来進めなければならないと考えている。

選挙は水に流して

昭和四十二年十一月一日、川西町の二代町長に当選した根津正三は初登庁し、役場職員を前に概ね次のようにあいさつした。

このたび、はからずも町長選挙

に立候補し、当選の榮に浴させていただくことができた。私が当選させていたくれたために、職員のみなさんに、それぞれの立場からご心痛をおかけしたことをまますもってお詫びしたい。

中国の古い諺に、「母となることはやさしいが、母であることはむずかしい」という教えがある。この諺を今の私に置き換えて考えてみると、「町長になることはやさしいが町長であることはむずかしい」という意味にとれる。町長になるには選挙に立候補して当選すればそれだけでなれるが、これから四年間、私が町長でいられるかどうかは、職員のみなさんが私を町長にしてくれるかどうかにかかっている。選挙中にいろいろな流言があつたようだが、私は選挙中のことは水に流して、白紙の立場で行政や人事をすすめていこうと考えている。中村前町長のよう

に大きな星ではないが、みなさんのご協力で町長にしてほしい。

二期目を無投票当選

根津町長の任期満了に伴う町長選挙は昭和四十六年十月十日に告示されたが、現職の根津正三のほかに立候補の届出がなくて同氏の無投票当選が確定した。

二期目を無投票で町長に当選した根津正三は、当選の抱負を次のように語っている(広報かわにし

昭和四十六年十一月十日号)。

このたびの、任期満了に伴う町長選挙に際し、町民各位から幅広い御推挙をいただき、ふたたび当選の榮に浴することができました。このうえない感激であります。顧みて、過去四年間の在任中わたくしは、いささかなりとも町発展のためお役にたつたものと確信しておりますが、これもひとえに町民各位の深い御認識と御協力にささえられたものであり、あらためてお礼を申し上げたいと存じます。

ところで、七十年代のわが国は政治・経済その他あらゆる面において大きな転換を迫られております。特に、最近の中国問題や米国のドル防衛策は、きわめて衝動的に日本列島をゆさぶっております。したがって、国の行政とは強い関連性のある町政もまた、激動のうずの中にあるといつてもよく、予断を許さない状況に置かれているのであります。

この重要な時期にあたり、心気一新、今日までの経験を十分に生かし、迷わず、おそれず、屈せず、たゆまずに、明るく豊かな町づくり、堅実な町づくりをめざして全力をささげたいと存じます。

ここで、今後四年間、町政を担うとしてゆくうえでの基本的な方針を申し上げます。

◇調和のとれた町政の実現

◇明るい健康な生活と福祉行政の充実

◇教育の振興および産業基盤の整備

◇過疎および豪雪対策の確立

◇観光開発と商工業の振興

これらを、各位と心を合わせて推進する覚悟でおりますから、どうか御理解をいただき、従来以上に御支援を賜りますようお願い申し上げます。

町議員の補欠選挙

町長選挙と同時に執行された町議会議員補欠選挙は、欠員一名に対して二名の立候補届出があり、町議選としては例のない激しい選挙戦で町中に活気がみなぎった。十月十七日に執行された投・開票の結果は次のとおりであった。

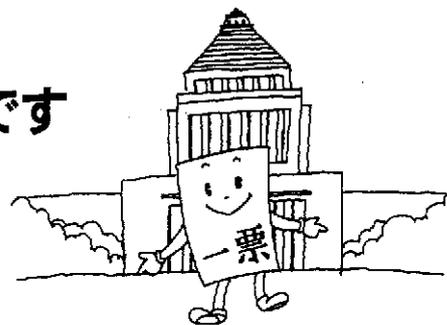
当選 平野 正義 三四二二票
次点 田村才一郎 二九五二票
平野議員の公約

- ① 過疎現象を食い止めることに力を入れる。
- ② 住宅団地を造成してベトナム構想を推し進める。
- ③ 観光面の充実性を高める。
- ④ 町民会館の早期建設を働きかける。
- ⑤ 体育協会の結成に努め、各種スポーツの振興をはかる。

※町を二分し、候補者の公約を掲げて訴えた町議会議員の補欠選挙は、これまでの集落推せん等のあり方に問題を投げかけることになった。(文中敬称略)

6月25日(日曜日)は 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

の投票日です



★衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙は、小選挙区選挙と比例代表選挙の2つの選挙です。

★投票時間

投票は、町内16か所の投票所で午前7時から午後8時まで投票することができます。

(一部の投票所では、午前7時から午後7時となりますのでご注意ください。)

★不在者投票

投票日に仕事、冠婚葬祭、旅行などで投票に行けない人は、不在者投票をすることができます。

・不在者投票のできる場所は

川西町地域活性化センター4階第2研修室(役場裏)

・不在者投票のできる期間と時間は

6月13日(火)から24日(土)までの間、午前8時30分から午後8時まで投票ができます。(国民審査は、6月18日(日)から24日(土)までの間になりますので、ご注意ください。時間は同じです。)

◎選挙は、国民1人ひとりが政治に参加できる最大のチャンスです。忘れずに投票いたしましょう。

6月は環境月間です

環境を大切に、他の生物と共存し続けていくために、私たちはどんなことから始めればいいのか。その第一歩は、自然に目を向け、多くの生き物に親しむことです。木々の緑や河川など、身近な自然の中にも多彩な生命が息づいています。そこで生き物たちが元気に暮らしているかどうか観察してください。野生動物の生活を見つめることは、環境を考えることにつながります。

環境の保全は、社会や経済の仕組みにかかわる大きな問題です。しかし、1人でできることもたくさんあります。例えば、野外に出かけたらゴミは必ず持ち帰る。動植物は傷をつけない。さらに、家庭ゴミや生活排水のゆくえを、リサイクルを、エネルギーの使い方を考える……。

一人ひとりが暮らしを見直し、その行動を地域に、さらに地球規模に広がっていくことが大切なのです。改めて考えてみ

ませんか。私たちの身の周りの環境のこと、地球のことを。



まちづくり会社(TMO) 称号決定

4月以来準備を進めてまいりました、まちづくり会社の称号が決まりましたのでお知らせいたします。

登録称号は、『株式会社 まちづくり川西』です。

6月26日に創立総会を予定しており、今後は、まちづくりに関する企画・調整・実施や支援、公共施設の維持管理など、町民の皆さんと一緒に進む会社となります。皆さんの提言をお待ちしております。

☎0257-61-1515 FAX0257-61-1516

川西町総合センター内に事務室があります。

株式会社 まちづくり川西 株主募集

(株)まちづくり川西では、次のとおり一般株主を募集いたします。多くの方からまちづくりにご参加いただきたいと思っております。

★募集する株式及び数 額面株 1株5万円 120株

★募集方法 一般募集・120株、全額資本組み入れ

★募集条件

- ・申し込み株式単位……1人1株(1法人5株まで)
- ・申込期間……6月16日(金)まで
- ・申込証拠金……申し込みと同時に金融機関へ預け入れ
- ・申し込み及び払い込み……新潟川西農協 上野支所
" 千手支所
新潟県信用組合 川西支店
- ・手取金の使途……全額資本組み入れ

かわにし 俳壇 高崎正風選

五月号本紙「国保の保険税」の保険税についての注意6の中、「〔脱退する前月までの月数〕」が「〔脱退する翌月までの月数〕」となっていました。訂正いたします。

「いきいき人生よい歯のコンクール」への応募者募集

昭和5年4月1日以前に生まれた方(満70歳以上)で、次の要件を満たす方。

- 応募資格
☆喪失歯(抜けて無くなった歯)が80歳以上の方で8本以下、70歳以下の方で4本以下であること。
☆今ある歯で、虫歯を治療していないものが5本以下であること。
☆ぐらつきの激しい歯がないこと。
☆日常生活が普通にできること。
☆過去に入賞された方は、再応募できません。
●問い合わせ先
保健課健康推進係
☎68-3111(内線2355)
●締め切り 6月14日(水)
※応募の際、歯科医師の診察をさせていただきますのでご了承ください。



万緑の節黒城址雉の声
夏空に屋根せりあげし浅草寺
露少し取って夕餉の一品に
にぎり食ぶ世界のバラの公園で
練馬区 須藤 遊人

差し水に一輪の薔薇色湧えて
柵の径牛追いゆくや走り梅雨
菜種梅雨埴輪の窯の煙りたつ
足立区 涌井ハル子
初夏や妻籠は道の細かりし
寺下の家並はひくし柿若葉
補聴器の捉えし声や春の蟬
野口 野沢 寅生
絵襖の雪景色外の雪景色
恋猫の猫を被りて戻りけり
魚沼の雪三尺のひなまつり
元町 金子 鉄平

田植終え少し長めの昼寝かな
たつぷりと水を貰いし植田かな
小白倉 田中 優美
植田原抜ければ句碑の園のあり
とりどりの花の咲き継ぎ初夏の庭
山野田 藤田ひろ志
山で聞く朝のチャイムやわらび摘み
連れ出して飛ぶこもりを孫に見せ
野口 村越 由喜
屋根替えのすみし御社風薫る
薫風や仕種いとしき子の歩み
小白倉 江口みゆき

青空に大杉包み藤の花
峽の田の荒れたるまゝに花うつぎ
寺尾 白井すみい
丹精のアイリス咲いて朝の庭
雪折れの枝も芽吹きて桐の花
岩瀬 登坂伊智子
母の日に娘がくれし夏帽子
草に座し皇の友と西瓜食う
八王子市 松浦 サク
水番の蟻姑の穴とて侮れず
水番に雨降る刻のゆとりかな
霜条 星名 星光

休日救急医

- 6月11日 国保診療所(高原田) ☎68-2034
津南病院(津南町) ☎65-3161
18日 山口医院(袋町中) ☎52-2174
25日 第二藤巻医院(上野) ☎68-2018
7月2日 大熊内科医院(山本1) ☎52-7066
中条病院(中条) ☎57-3018
9日 富田医院(神明町) ☎52-3269

歯の健康を守ろう



今回は、新潟県歯科医師会が発行しております「歯の用心一口メモ」から一部掲載します。
問一 三歳の娘ですが、寝る時に指しゃぶりをしないと眠ることができません。先日、歯科医から「指しゃぶりのせいで前歯が出ています。今すぐやめるように」と言われました。今までは、無くて七くせと、気楽に構えていたのですが、どうしてよいのかとまどっています。
答一 お子さんの指しゃぶりを心配されるお母さん方は多いようです。とかく指しゃぶりは罪悪感されがちで、歯並びが悪くなり、また、欲求不満の表れとも言われることがあります。しかし、最近では、指しゃぶりは子供にとつて、自分の世界に浸り不安を静める遊びのひとつとしてとらえられています。成長するにつれほとんどなくなります。
問二 基本的には、歯ブラシを使用できれば一番よいのですが、たぶん使用しづらいことが多いのではないかと思います。歯の表面はガーゼ等で歯垢を取り除いてあげるとよいでしょう。また、綿棒を使用して、歯の奥の汚れを取り除いてください。最近では棒の先にスポンジのついたものも市販されておりますので使ってみてください。



戸籍の窓から

たかさごーご円満に

うぶ声ーおすこやかに

相崎 信昭 沖立	高橋 出海 勝則 東善寺	田村 力蔵 90 (本人) 上野
裾沢 泉 十日町市	佐久間 夢月 貴之 登電所通り東	中村 昌平 95 (昌弘) 岩瀬
井川 克久 新町新田	田口 芽依 敏行 木落	小野塚キイ 95 (一) 中央町
高橋 志津 塩沢町	高橋 優太 清朗 坪山	小林 まつ 95 (本人) あかね園
押木 健一 元町	山家 文杏 千恵子 木落	
西畔 義江 十日町市	滋野 知哉 裕一 野口	
渡貫 祐司 新町新田	高橋 一羅 信明 登電所通り東	
古田 島聡子 十日町市		
昇天ーごめい福を祈る		
沢口美江子 69 (保夫) 下平新田		
藤巻 正治 77 (敏雄) 塩辛		
高橋 庄平 79 (本人) 中仙田		
田中 ミ子 83 (武) 小白倉		
中村 初見 86 (武) 坪山		

(5月1日~31日届け出分)

表紙の写真



交流団のメンバー1人ひとりが児童たちを前に自己紹介をしました

五月二十六日から六月二日まで、中国黒龍江省卓球交流団が来町し、川西中学校卓球部をはじめ、町内小学校児童らと交流を深めました。五月二十九日、一行は上野小学校を訪れました。三年生以上の児童・先生たちが見守るなか、「地球のつってどこまでも」で交流団を出迎え、杉中校長、罗団長らのおいさつ、交流団の自己紹介のあと、実技を見学。続いて、児童の代表が交流団から卓球の手ほどきを受けたり、手を取って教わったりしていました。

ちいさな展覧会

139

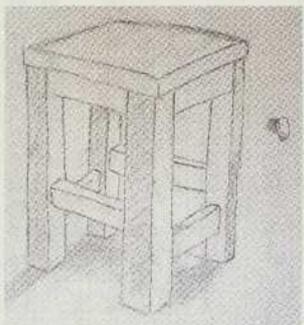
(川西中学校)

クロッキー(スケッチ)

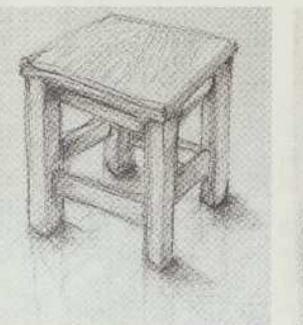
- 1年生 「イス」
- 2年生 「くつ」
- 3年生 「人物ー仲間たち」



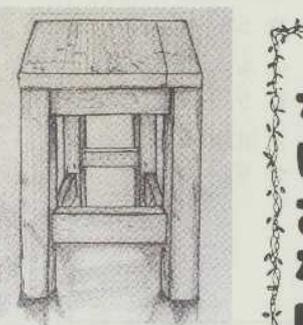
2年生 小林基予子 さん



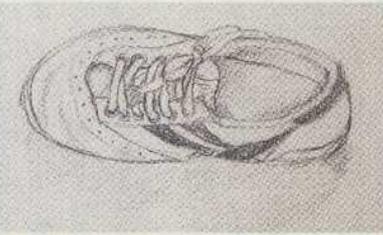
1年生 高橋明彦 さん



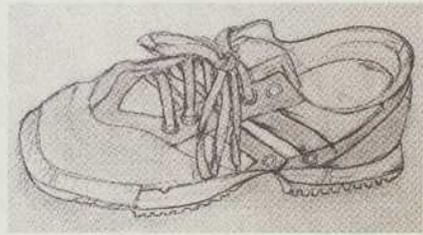
1年生 小川翔子 さん



1年生 登坂泰子 さん



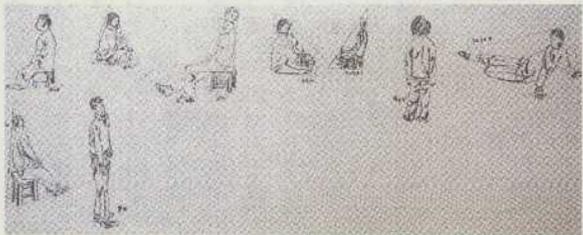
2年生 蔵品 恵 さん



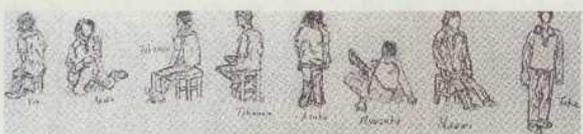
2年生 木村直貴 さん



3年生 北村桃夏 さん



3年生 村越 藍子 さん



3年生 大久保朋美 さん



3年生 小柳可菜子 さん

(7月号は千手小学校です)